



クラスの様子【5月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『園生活のリズムの中で安心して過ごす。』

新年度がスタートして早くも1ヶ月が経ちました。子どもも大人もドキドキの毎日でしたが、今では朝の身辺整理をおうちの方と一緒に取り組もうとしたり、それぞれお気に入りの場所や玩具をみつけて遊んでいます。そして何よりもたくさん笑顔が見られるようになりました。かわいい笑顔が何よりも嬉しく元気をもらいます。この時期の子どもたちは月齢による発達の違いが大きく個人差もあるので“遊、食、寝”が個々のペースで行えるように心がけています。保育園が安心して過ごせる楽しい場所になっていけるよう子どもたちの成長をおうちの方と一緒に見守っていきたいと思います。一年間よろしく願いいたします。(矢下)



うさぎぐみ 今月の目標

『保育士や友だちと関わる中で安心して過ごす』

うさぎ組になり早いもので1ヶ月が経ちました。新しいお友だち5人が加わり全員で25人の元気いっぱいのうさぎ組です。新しい環境に戸惑い泣いてしまう子もいますが、少しずつ好きな遊び、好きな先生、好きなお友だちを見つけ笑顔を見せながら楽しく過ごせるようになってきました。とにかく元気いっぱいの子も達は、天気の良い日には大好きな園庭にでて身体を思いきり動かしています。そんな中お外に行く前、靴を履くのに苦戦している子がいると「やったろ」と保育士が何も言う前にさっと助けようとする男の子がいました。「はげやんだん? てつだつたるでな」と優しく声を掛け一生懸命履かせてくれていました。しかし履かせることも難しく苦戦していると「せんせい、てつだつて」と声がかかり、少し手伝うとすっぽり履かせてあげることができ「できた! あそぼ!」とその子に声を掛け一緒にびゅーん! と走っていきました。まだまだ生まれて間もない子ども達が、お互い助け合う姿を見てとても嬉しくほっこりした瞬間でした。自分だけでなく相手がいることを意識し始め、仲間意識がぐっと強くなる2歳児。そんな子ども達の姿をたくさん見つけ、もっともっと一緒に過ごすことの楽しさを感じていけるような保育をしていきたいと思っています。(ゆい)



以上児 今月の目標

『保育士や友達との関りを深め、安心して過ごしていく』

新年度がスタートし、早くも一ヶ月が経ちました。新入の子ども達、進級した子ども達と少し不安な様子もありながらも、新しい環境に馴染もうとしている姿が見られます。荷物の整理、衣服の着脱、排泄なども自分のペースでゆっくりと進めています。らいおん組は、くま組・こあら組に優しくしてくれたり、積極的にお当番活動、お御堂参拝などに参加しています。くま組は自分のやりたい遊びを見つけ、友達と一緒に関わる楽しさを感じているように思います。こあら組は、新しい玩具に興味津々で緊張しながらも遊びこむ姿が見られます。ゾーン遊び・園庭での遊びやお散歩の活動を通して、異年齢での関わりも日に日に増えてきています。体調に気を付けながら、お友達との関わりの中で「楽しい!」をたくさん経験し、元気に過ごして行ってほしいと思います。1年間よろしく願いいたします。(武久)

